

公開シンポジウム「顔と文化」シリーズ 第2回

表現される顔

(財)花王芸術・科学財団では、2006年より「顔と文化」をテーマに、3回のシリーズでシンポジウムを開催しています。(第1回2006年11月「進化し続ける顔」)
第2回は、「表現される顔」と題し、被写体としての顔、造形物としての顔、演じる顔という3つの見地から、多彩な講師をお迎えして講演していただきます。
シンポジウム後半には、顔の魅力と不思議さについてパネルトークを行います。

開催日: **2007年6月23日(土)13:00~17:10**

会場: **大手町サンケイプラザ 4Fホール**

(東京都千代田区大手町1-7-2)

参加費
無料



基調講演

「表現される顔」

原島 博 (東京大学教授・日本顔学会会長)



講演

「顔には魅力がいっぱい」

田沼 武能 (写真家)



講演

「ほとけの顔もなんとやら
～仏像のお顔のはなし～」

籾内 佐斗司 (彫刻家) 写真: 藤森 武



講演

「ゼロ“0”の顔」

三林 京子 (女優・落語家)



全体パネルトーク

原島 博 + 田沼 武能 + 籾内 佐斗司 + 三林 京子

司会: 頼近 美津子



申込方法 どなたでも参加いただけます。

裏面の申込書をFAX、または郵送、
E-Mailにてお申込みください。

5月31日(木)必着

問合せ先 シンポジウム「顔と文化」事務局

TEL03-5565-5695

FAX03-5565-4914